

## 臨時記者会見における市長発言要旨

令和4年1月17日（月）16時～

本庁舎5階会議室

本日は、私の方から、真鍋淑郎博士への市民栄誉賞授与についてと、市内での新型コロナウイルス感染拡大についての2点についてご報告させていただきます。

### 【真鍋淑郎博士への市民栄誉賞授与について】

本市新宮町出身の真鍋淑郎博士が昨年10月5日に「ノーベル物理学賞」受賞されるとの発表があり、この素晴らしい出来事は、コロナ禍で暗い話題ばかりであった当市にとって、本当に嬉しい朗報でありました。

発表の後は、当市におきまして、お祝いの懸垂幕やパネル展を実施したほか、昨年の12月7日には、アメリカでのノーベル物理学賞受賞式に合わせて、新宮町でパブリックビューイングを開催して、新宮町の皆さんと一緒に受賞をお祝いさせていただきました。

去る1月13日に、愛媛県中村知事より、真鍋博士に「愛媛県県民賞」を贈られるという発表がございましたが、本市におきましても、検討を進めている中で、真鍋博士の功績に対しまして、「四国中央市市民栄誉賞」を授与することを本日付けで決定し、発表をさせていただきました。

ノーベル物理学賞受賞という、真鍋博士の偉業をたたえるとともに、市民の皆さんと一緒に祝意をお伝えしたいと思います。

今回の市民栄誉賞授与にあたりましては、市民栄誉賞の賞状や記念のメダル、記念品等をお渡しすることとしておりますが、全世界で新型コロナウイルスがまん延しておりますことから、授賞式は行わず、後日、準備が整い次第、郵送にてお送りすることといたします。

この度、真鍋博士本人から、写真とメッセージが届いております。この場にて、ご披露させていただきます。

メッセージには、「近い将来、コロナ禍が収束したら、ふるさと四国中央市に帰って、市民の皆さんと、この喜びを一緒にお祝いしたい」との温かいメッセージをいただきました。

私自身も、このコロナ禍が一日も早く収束して、真鍋博士を四国中央市にお招きし、市民の皆さんと一緒に祝い出来る日を楽しみにしているところです。

真鍋博士からいただきました写真やメッセージは、この後、庁舎1階で行っておりますパネル展に設置して、市民の皆さまにもご披露させていただくこととしております。

真鍋博士におかれましては、今後におかれましても、益々ご健勝で、気象学の第一人者として、更なるご活躍をされますことを心からご祈念いたしております。

## 【市内での新型コロナウイルス感染拡大について】

現在、全国で爆発的な感染が発生しております新型コロナウイルスですが、県内でも1月14日に、一日の感染者が過去最高の220名が確認され、同様に当市におきましても、過去最高の22名の感染者が発表されたところでございます。陽性が確認された皆様にはお見舞いを申し上げます。

本日17日の愛媛県の発表では、県内の感染者が113名、本市での感染者が8名と決して予断を許さない状況となっております。

本市におきましては、県の「感染対策期」への移行に先立って、公共施設の休館やイベントの休止を1月15日から実施し、感染予防対策に努めているところでございます。

今後もこれまで以上に感染予防対策を強化して参りますが、市民の皆様には、今一度、「自分の身は自分で守る」ということを思い出していただき、感染予防に努めていただきますよう、お願い申し上げます。

以上、私からの報告とさせていただきます。

よろしくお願い致します。